

# とういん 桐蔭学園 中等教育学校

所在地/〒225-8502 横浜市青葉区鉄町1614  
 TEL/045-971-1411  
 学校長/玉田 裕之  
 創立/1964年に高校を開校し、1966年に  
 中学、2001年に中等教育学校を設置。  
 2019年に中学と中等教育学校を統合。  
 URL/toin.ac.jp/ses/

	1年	2年	3年
男子	170名	177名	166名
女子	137名	158名	112名
クラス数	8組	8組	7組
総生徒数	1727名		併設小から約25%



〈交通アクセス〉  
 小田急線「柿生」「新百合ヶ丘」駅、東急田園都市線「市が尾」「青葉台」駅、東急田園都市線・横浜市営地下鉄「あざみ野」駅よりバス

## 男女共学の中等教育学校として再出発

「自ら考え判断し行動できる子どもたち」を育てるため、大がかりな教育改革を実践中の桐蔭学園。長らく男子の中等教育学校、中学男子部、中学女子部の3校体制でしたが、2019年度から中等教育学校に一本化。6年一貫の男女共学校として、再スタートを切りました。この変革は現代社会における「多様性」や「協働」の大切さを鑑みての措置です。異性とも日常的に意見を交わし、互いに認め合う環境を整えることで、教育の柱の一つである「アクティブラーニング型授業」の推進・深化にもつなげます。

## スクールライフ

### ●教育内容

教育の3本柱は「アクティブラーニング型授業」「探究」「キャリア教育」です。「アクティブラーニング型授業」では、バランスの良い学力の育成をめざします。生徒がみずから選んだテーマを掘り下げ、学び続ける力を育む「探究」をはじめ、すべての教科でペアワークやグループ学習などに取り組み、課題解決力や協働力を伸ばします。「キャリア教育」では成長し続ける力の育成を図ります。開校以来、英語や数学などでは習熟度別授業を行っており、そのメンバーは定期考査ごとに入れ替える仕組みです。また、アフタースクールとして、グローバルラウンジでのさまざまなプログ

### ■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	5	4	4
2年	6	6	4	4	4
3年	6	6	4	6	3
合計	18	17	13	14	11

- ◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
- ◎登校時間：8時20分

## マネーガイド

### ■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	240,000円	153,000円	287,000円	177,900円	857,900円
初年度総額	240,000円	612,000円	287,000円	291,100円	1,430,100円

ラムも用意。さらに生徒全員が3年次に海外語学研修に出かけるほか、「15歳のグローバルチャレンジ」という魅力的なプログラムも企画しています。

### ●部活動

- 併設高校とは基本的に分かれており、文化部・運動部ともに活発に活動しています。
- 文化系/吹奏楽、器楽、茶道、化学、生物、鉄道研究、電気工作、競技かるたなど
- 体育系/バスケットボール、硬式テニス、水泳、卓球、陸上競技、サッカー、ラグビー、軟式野球、武道など

### ●行事

学園最大の行事は併設高校も同日開催する鸞鳳祭(文化祭)。生徒が一から企画を練り、日ごろの活動の成果を披露します。また、運動会やシンフォニーホールでの舞台芸術鑑賞会など、充実した施設を使った行事が、生徒の学校生活を彩ります。

### ●修学旅行・研修旅行

3年次に全員が参加する海外語学研修があります。約2週間、身につけた語学のスキルを発揮するとともに、グローバルな視点を育みます。このほかに希望制の留学制度もあります。また5年次には、修学旅行(国内)があります。

- ◎寄付金：1口14万円、2口以上(任意)
- ◎授業料：4期分納
- ◎奨学金・特待生制度：入試成績上位者に特別奨学生として授業料を給付(1年間・2年次以降毎年審査)

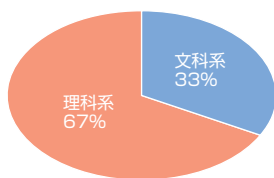


サピックスからの合格実績(過去3年) '22 82名 '23 75名 '24 51名

## 進学指導の概要

併設高校とは別組織で、カリキュラムも別編成です。中等教育学校は4年次から後期課程となり、全員が国公立大学を受験できるような総合的なカリキュラムを組んでいきます。また「キャリア教育」を重視しており、各種の講演会や職場訪問、企業・大学・NPOなどと連携した実習プログラムも積極

### ■現役大学進学者の進路の内訳



的に計画。生徒は自分の将来をきちんと見据えたくらうで、自己実現に必要な学力を養います。さらにアフタースクールでも、こまやかなサポート体制

### ■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京工業大	筑波大	お茶の水女子大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
22年	2	—	4	2	2	—	—	—	1	—	—	2	5	—	22	25	18	21
23年	5	—	4	2	2	—	1	1	—	—	1	1	6	1	29	36	23	30
24年	2	—	3	3	1	—	—	—	1	—	—	2	5	—	33	35	32	42

	学芸院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女子大	日本女子大	管文部科学省所属の大学	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
22年	—	27	28	10	12	11	25	6	1	1	—	—	—	—	2	—	4	8
23年	4	40	36	11	20	22	30	10	4	6	—	—	—	—	2	—	9	20
24年	7	72	40	20	33	30	27	6	8	9	2	—	—	—	4	—	7	18

★指定校推薦枠(2024年度) 早稲田大、慶應義塾大、東京理科大など

## 入試情報

### ■2024年度の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率	
1回	4科	男子	124	116	37	3.1
		女子	69	68	34	2.0
	探究型	男子	30	30	8	3.8
		女子	20	20	9	2.2
1回午後	2科	男子	383	361	144	2.5
		女子	207	196	90	2.2
2回	2科	男子	328	262	65	4.0
		女子	148	115	45	2.6
	グローバル	男子	54	42	21	2.0
		女子	44	34	20	1.7
3回	4科	男子	163	108	11	9.8
		女子	80	44	11	4.0
	2科	男子	75	54	2	27.0
		女子	57	42	4	10.5
帰国	男子	40	35	15	2.3	
	女子	18	18	13	1.4	

○4科配点：算国=各150点 理社=各100点 ○2科配点：算国=各100点  
 ○合格最低点：1回4科男子360点・女子340点 探究型男子70点・女子65点  
 1回午後2科男子165点・女子160点 2回2科男子165点・女子144点  
 グローバル男子240点・女子225点 3回4科男子402点・女子356点  
 2科男子172点・女子156点 帰国は非公表

## 24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/①2月1日午前・午後②2月2日午後③2月5日午前  
 募集人数/①午前男女各30名 ①午後男女各35名 ②男女各30名 ③男女各10名

合格発表/すべてホームページで即日

手続締切/2月8日

試験科目/4科：国語(50分・150点)、算数(50分・150点)、社会(40分・100点)、理科(40分・100点)  
 2科：国語(50分・100点)、算数(50分・100点)  
 探究型(みらとび)入試：総合思考力問題(50分・100点)、算数基礎(50分・100点)  
 グローバル入試：国語・算数基礎(各50分・各100点)+英語資格等による加点あり  
 ①午前は4科または探究型、①午後は2科、②は2科またはグローバル入試、③は2科4科選択

面接/なし

受験料/25,000円

※複数回受験の場合は、2回目以降各10,000円

## 公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約

6月15日(土)14時30分～※5年生以上対象

7月20日(土)14時30分～※4年生以上対象

11月 2日(土)14時30分～

【入試体験会・入試説明会】要予約

12月14日(土) 9時30分～※6年生対象

【鷺鳳祭(文化祭)】

9月22日(祝)

9月23日(振休)

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

私立 神奈川 共学と